

# 令和7年度 入札監視委員会議事概要

東北防衛局

開催日及び場所	令和7年6月24日（火）東北防衛局 8階 第2会議室
委員	委員長：伊永大輔（大学教授） 委員：加藤陽子（大学教授） 委員：上林佑（弁護士） 委員：八島徳子（公認会計士・税理士）

## I 防衛省発注機関が発注する建設工事等に関する審議

審議対象期間	東北防衛局 令和7年1月1日 ～ 令和7年3月31日
審議対象件数	77件

### 1 入札状況について（入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について）

抽出件数		13件	（審議概要）  ・契約状況の説明 ・抽出案件の概要説明 ・抽出案件の審議  <b>【報告事項】</b> ・指名停止措置状況 ・低入札価格調査実施状況 ・統計
建設工事等	一般競争（政府調達協定対象）	0件	
	一般競争（政府調達協定対象外）	13件	
	指名競争	0件	
	企画競争	0件	
	随意契約	0件	

	意見・質問	回答
○委員からの意見質問  ○それに対する回答等	<b>【抽出案件】</b>  1) 工事に係る1者応札について  ①三沢（6）空調機改修機械その他工事 ②神町（6）庁舎新設等電気その他工事 ③仙台（6）通信網整備等通信その他工事 ④大和外（6）倉庫新設等建築その他工事 ⑤三沢（6）隊舎新設建築その他工事 ⑥白河布引山外（6）隊舎新設等電気その他工事 ⑦青森外（6）整備保管庫新設等建築工事  1 上記事案は、応札者が1者及び高落札率となっているが、競争性が担保されているものか、担保されている場合どのような条件となっているか。具体的に説明されたい。	一般競争参加資格の級別格付に対して、一般的と認識している工事の実績を競争参加資格の要件としているなど、①から⑦の工事は、競争性が担保されています。

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<p>2 工事内容に応じて、一般競争参加資格の級別格付を下位まで拡大してもよいのではないか。</p> <p>3 応札者数が少ない理由を説明されたい。</p> <p>4 さらに高落札率となった理由を説明されたい。</p> <p>2) 工事に係る低入札価格調査について</p> <p>①船岡 (6) ボイラー改修機械その他工事</p> <p>②三沢 (6) 遮蔽壁新設等土木工事</p> <p>③松島 (6) 空調設備整備機械その他工事</p> <p>1 上記事案は、低入札価格を実施しているが、低入札となった理由を説明されたい。</p> <p>2 予定価格はどのように積算を実施しているか、入札者の積算と差が生じている項目はどのようなものか説明されたい。</p> <p>3 低入札価格調査の調査内容を説明されたい。</p> <p>3) 浚渫工事について</p> <p>①海自大湊 (6) 浚渫工事 (その1)</p> <p>②海自大湊 (6) 浚渫工事 (その2)</p> <p>③海自大湊 (6) 浚渫工事 (その3)</p> <p>1 上記事案について3工区に分けた理由、3工区とも工期末を同じとした理由を説明されたい。 また、経費削減のため2工区で発注できなかったのか、できなかった理由を説明されたい。</p>	<p>検討します。</p> <p>主に技術者不足です。</p> <p>公になっている積算基準等に基づいて予定価格を算出しており、入札者が予定価格に近い積算を行うことが可能であることが考えられます。また、②・③以外は2回以上の入札を実施したことも、高落札率に影響していると認識しています。</p> <p>公になっている積算基準等に基づいて予定価格を算出しており、入札者が予定価格及び調査基準価格に近い積算を行うことが可能であり、受注意欲が高い入札者などが適切な施工が可能な範囲で調査基準価格よりも安価な額で入札したものです。</p> <p>公になっている公共建築積算基準又は土木工事標準歩掛に基づき予定価格を算出しています。 資材・機器の価格などで差が生じていました。</p> <p>当該価格での入札理由・入札価格の適切性・手持ち工事の状況と技術者の適正配置・手持ち資材、手持ち機械の状況・労務者の供給見通し・過去に実施した公共の施工状況・経営状況及び信用状況を調査しています。</p> <p>定められた期日までに完成させる必要があり、また、非常に大規模な浚渫を行うため、遅滞なく工事が履行できるよう3地区に分割しました。そのため、工期末も同一となっています。</p>

		意見・質問	回答
○委員からの意見質問 ○それに対する回答等	2	<p>(その1)と(その3)の工事量と予定価格を比較すると、浚渫量が半分程度になっても予定価格が半額程度にならないのはなぜか、理由を説明されたい。</p> <p>&lt;総括&gt; いつもご苦勞されていると思いますが、要件緩和の継続的な実施のほか、技術者不足の観点から業界、技術者の動きを捉えた発注時期を考慮するなどの対策に期待するとともに、一般競争参加資格の級別格付を下位まで拡大することや、低価格での入札であっても施工可能な入札者と契約締結するなど、工夫と検証を重ねて発注努力を続けていただければと思います。</p>	<p>各工区ごとに浚渫する深さ及び土質の違い、並びに立木の伐採などの浚渫工事以外の内容の違いにより、予定価格に違いがあるためです。</p>
2 談合案件の処理状況			
談合疑義件数		0件	(審議概要)
談合情報点検結果疑義		0件	・なし
項目	意見・質問		回答
○委員からの意見質問 ○それに対する回答等	・なし		
○委員会による意見の具申又は勧告の内容	意見の具申又は勧告の内容		
	・なし		
3 入札結果の事後的・統計的分析結果について（公正入札調査会議への報告内容の確認等）			
(審議概要) 過去低入札だった事案の工事成績の分析を行った。			
項目	意見・質問		回答
○委員からの意見質問 ○それに対する回答等	・なし		
○委員会による意見の具申又は勧告の内容	意見の具申又は勧告の内容		
	・なし		
4 再苦情処理			
・該当事案なし			

令和7年度 入札監視委員会議事概要

航空自衛隊第3航空団

開催日及び場所	令和7年6月24日(火) 東北防衛局(仙台市)
委員	伊永委員長、加藤委員、上林委員、八島委員(計4名)

II 防衛省発注機関が締結する契約(建設工事等を除く。)に関する審議

審議対象期間	令和6年4月1日 ~ 令和7年3月31日	
審議対象件数	2646件	
1. 入札状況について(入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について)		
抽出件数	7件	(審議概要)
一般競争	5件	1 契約状況の説明
指名競争	0件	2 抽出案件の概要説明
随意契約	2件	3 抽出案件の審議
	意見・質問	回答
○委員からの意見・質問	<b>【抽出案件：一般競争契約】</b>	
	<b>7月分糧食(三沢)について</b>	
○それに対する回答等	① 応札者が13者以上もあるのに12箇月ほぼ全部特定の1者だけが落札している。その要因は何か。	① 契約金額上位100件に入らないだけで複数者が落札している。
	② 応札順はどうなっているのか。	② 応札順ではなくそれぞれの品目で決定するものであり1番札2番札という考えではない。
	③ 単価決定根拠となった各月の合計予定金額はいかほどか。	③ 各月約2500万程度である。
	④ 11月が2回になった理由は何か。	④ 2回入札したのではなく契約金額上位100件に2者が入っただけである。
	⑤ これ以外にも糧食の契約があるのか。糧食に係る7月の契約を説明してほしい。	⑤ 契約はある。7月の契約については先の質問のとおりである。

	<p><b>重油1種2号(バルク)(三沢)について</b></p> <p><b>コアレッサカートリッジ外3品目(三沢)について</b></p> <p>① 一般競争入札で、なぜ落札率が100%となるのか。</p> <p>② 予定価格はどのようにして作成したのか、また、予定価格の作成のための見積は何社から徴収しているのか。</p> <p><b>給湯設備更新工事(三沢)について</b></p> <p><b>熱交換器等更新工事(三沢)について</b></p> <p>① 公告に示された入札参加条件は、競争性が担保されているものとなっているのか。担保されている場合、どのような条件となっているか。</p> <p>② 高落札率となった理由はどのようなことが考えられるか。</p> <p><b>【抽出案件：随意契約について】</b></p> <p><b>10月分糧食について(車力)</b></p> <p>① 分割している月は随意契約できるように160万円以下に分けているように見受けられるが、分割した理由は。</p> <p>② 分割していない月について、金額が倍にならない理由は。</p>	<p>① 市場価格調査を依頼した業者が落札したためである。</p> <p>② 市場価格調査により見積を作成している。重油については2社、コアレッサカートリッジは3社に見積を徴収している。</p> <p>① 防衛省の参加資格、管C等級の条件を満たしているため競争性は満たしているものとする。</p> <p>② 予定価格を作成する際は国交省が出している標準的な資料を使用し積算しているが、業者は仕様書、過去の工事からある程度予定価格の予想ができるためとする。</p> <p>① 160万に分割はしていない。過去の契約実績が160万円を下回っていたため随契とした。</p> <p>② 先ほどと同様分割はしていない。</p>
--	--	--

	<p>③ 10者以上から見積もりを徴収しているが何のために行っているのか。見積順位はどうなっているのか。地元業者か。</p> <p>④ 10者以上から見積もりを徴収しているにもかかわらず契約の相手方が特定2者となっている理由は何か。</p> <p>⑤ 単価決定根拠となった各月の合計予定金額はどのようになっているのか。</p> <p>⑥ 12・1月分契約はしていないのか。</p> <p>⑦ これ以外にも糧食の契約があるのか。糧食に係る10月の契約を説明してほしい。</p> <p><b>車両操縦訓練(整群本)について</b></p> <p>① 三沢では単価契約としており、松島基地は単価契約としていないが違いは何か。</p> <p><b>【総括】</b>  入札監視の観点から問題となる内容はありませんでした。  今後の契約については業者がより参入しやすいように、早期の要求を出すように改善すること及び電子入札の努力が必要だと思います。</p>	<p>③ 単品決定のため、品目ごとに業者が見積を提出するためこのような状況になっている。</p> <p>④ 特定の2者となっているわけではなく、契約金額の上位2者である。契約金額が少額の業者も何かしら落札している。</p> <p>⑤ 各月300品目で約400万円程度である。</p> <p>⑥ 随意契約の上位の契約金額に入らなかっただけで契約は実施している。</p> <p>⑦ これ以外の契約もある。三沢の契約と同様である。</p> <p>① 三沢基地でも確定契約、単価契約の両方実施している。要求部隊の人数が確定している場合は確定契約、人数が定まっていない場合は単価契約になる。</p>
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	
2. 談合情報案件の処理状況について		

談合情報件数	0 件		(審議概要)	
			・なし	
○委員からの意見・質問	意 見 ・ 質 問		回 答	
○それに対する回答等				
委員会による意見の具申又は勧告の内容				
3. 再苦情処理 (再説明請求回答)				
再苦情申立件数 (再説明請求件数)	総件数 0 件		(備考)	
			・なし	
建設工事	一般競争 (政府調達協定対象外)	件		
	公募型指名競争	件		
	指名競争	件		
	随意契約	件		
建設コンサルタント業務等※	件			
再苦情申立概要 (再説明請求概要)	申立日	件 名	契約方式	内容等

令和7年度 入札監視委員会議事概要

航空自衛隊第4航空団

開催日及び場所	令和7年6月24日（火）東北防衛局（仙台市）
委員	伊永委員長、加藤委員、上林委員、八島委員（計4名）

II 防衛省発注機関が締結する契約（建設工事等を除く。）に関する審議

審議対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日	
審議対象件数	1357件	
1. 入札状況について（入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について）		
抽出件数	7件	（審議概要） 1 契約状況の説明 2 抽出案件の概要説明 3 抽出案件の審議
一般競争	3件	
指名競争	0件	
随意契約	4件	
	意見・質問	回答
○委員からの意見・質問	<b>第4航空団</b>	
	●一般競争	
○それに対する回答等	<b>監視カメラシステム外2品目</b>	
	①一般競争入札で、なぜ落札率が100%となるのか。	
	②予定価格はどのようにして作成したのか、また予定価格の作成のための見積は何社から徴集しているのか。	
	<b>委託技能訓練（自動車運転免許）外3件</b>	
	①三沢基地では単価契約としており、松島基地は単価契約としていないが違いは何か。	
	②松島基地の算定方式では、いわゆる「みきわめ」不合格になっても再試験分も込みの金額となっているのか。	
	①予定価格算定については入札参加希望業者から市場価格調査により算定した。市場価格と入札金額が一緒だったため落札率100%となった。	
	②予定価格については2社より市場価格調査を行い安価な方を使用した。	
	①単価決定し人数が決定しているので確定契約となった。	
	②再検定については当人負担として契約している。	

	<p><b>基地警備戦闘用ライト外1品目</b></p> <p>①公告に示された入札参加条件は、競争性が担保されているものとなっているのか。担保されている場合、どのような条件となっているか。</p> <p>②高落札率となった理由は、どのようなことが考えられるか。</p> <p>●<b>随意競争</b></p> <p><b>4件に対する質問（4件分をまとめて説明）</b></p> <p>（株）UK石巻支社について</p> <p>①一般競争入札では1者応札になっているが、汎用品にもかかわらず応札者が1者となるのはなぜか。「ほか○品目」の中にUK石巻支社しか調達できない品目が含まれているのか。</p> <p>②一般競争入札に随意契約のときに見積りを提出している他の業者が参加しないのはなぜか。</p> <p>③近くに仙台という大きな経済圏があるが、もっと多くの業者に参加してもらおうような努力は行っていないのか。</p> <p>④No.24.31.67.35 は入札日がほぼ近接した日と推察され、納期に違いがあるものの「ほか○品目」と束ねられるのであれば、もっと束ねて一般競争入札とすべきではないか。例</p>	<p>①競争参加資格については物品の販売 C 等級のところを D 等級と下位等級に拡大し競争性を求めた。</p> <p>②特殊なライトであるため、販売業者が限られており、警察及び陸自から情報収集し多数の販売代理店は確認したものの値引き率は低いものとなったためと考える。</p> <p>①1者応札になったのは、納期を 10/31 にしたが 9 8 品目のうち一部の納品が対応できないと入札の後発覚したため契約担当官の判断により不落随契に移行した。その際、もう 1 者対応可能か確認し UK は対応可能、もう 1 者は対応不可となった。</p> <p>②UK の値引率に太刀打ちできないと認識されているため参加しないようである。</p> <p>③仙台駐屯地、多賀城駐屯地とも情報交換し、多くの業者へ声かけを行い参加拡大の努力をしている。</p> <p>④航空祭に使用する物品調達である。松島基地では 4 半期に区分し計画的に調達しているが、航空祭の準備委員会により要求物品が決定されるため調達の時期が異なった。なるべくまとめて調達できるよう努力している。</p>
--	--	---

	<p>えば納期を 9 月 30 日に設定し、ただし書きでNo.24 は 8 月 20 日、No.31 は 9 月 13 日、No.67 は 8 月 9 日の納期にできないか。</p> <p>⑤見積り合わせでここまで落札率が下がるのはなぜか。</p> <p>⑥7 月と 12 月に契約が多くなっているが結局参加者数も変わらず同じ者がいつも落札するのであれば案件をもっとまとめられるのでは。</p> <p>⑦不落の場合は再公告することなく随意契約に移行する者なのか他の案件も同様になる恐れがある。</p>	<p>⑤汎用品について、市場での取引の実例での割引率を採用している部分とそれによらないものがある。現場のニーズがネットでの取引商品があるが、後払方式のためネット通販業者は対応不可のものがあり、その場合はカタログの価格と市場価格を参考にしている。そこから業者が世間一般に販売する価格を提示してもらいそこから企業努力による値引きをいただいているということになる。</p> <p>⑥なるべくまとめる努力はしている。</p> <p>⑦不調になった場合は再度公告入札にしている。現場がどうしてほしいのか、現場に不具合が生じるのか納期に猶予があるか契約担当官が判断したうえで再度広告するのか、応札者がいないため随契になるのかケースバイケースで実施している。</p>
	<p><b>【総括】</b></p> <p>入札監視の観点から問題となる内容はありませんでした。</p> <p>しかし、1 者は避けるべきであり、応札者が 1 者の場合は接触しすぎないように注意していただきたい。また、電子入札について考えていただきたいと思います。</p>	

委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし			
2. 談合情報案件の処理状況について				
談合情報件数	0 件		(審議概要) ・なし	
○委員からの意見・質問	意 見 ・ 質 問		回 答	
○それに対する回答等				
委員会による意見の具申又は勧告の内容				
3. 再苦情処理（再説明請求回答）				
再苦情申立件数 （再説明請求件数）	総件数	0 件		(備考) ・なし
建 設 工 事	一般競争（政府調達協定対象外）	件		
	公募型指名競争	件		
	指名競争	件		
	随意契約	件		
建設コンサルタント業務等※	件			
再苦情申立概要 （再説明請求概要）	申立日	件 名	契約方式	内容等